

さいたま市のNEW SPOT

さいたま新都心

さいたま新都心バスターミナル

空港や全国各地へつながる 長距離バスターミナルが誕生

2020年6月に、さいたま新都心バスターミナルが開業。場所はさいたま新都心駅から徒歩約7分。ここから高速バスを利用して、空港や、青森、名古屋、大阪、京都など全国各地へ向かうことができます。バリアフリーに配慮された施設内には、オストメイト対応トイレも完備。待合室ではFree Wi-FiとUSB付電源コンセントを利用でき、待ち時間も快適。また、24時間利用可能な一般車用のコインパーキングも併設され、車からのスムーズな乗り継ぎも可能。バス専用駐車場は、団体バスの駐車利用のほか、貸切ツアーバスの発着にも利用されており、観光からビジネスまで幅広い用途で活用できます。

上/4つのバス乗降場をはじめ、待合室、56台分の一般車駐車場、15台分のバス駐車場、タクシールールなどを備えている。下/待合室は温かみのある木造平屋建て。チケット売場はないため、利用の際は各バス運行会社のホームページなどで事前予約が必要

DATA 📍さいたま市大宮区北袋町1-603-1 営業時間：高速バスターミナル5:00~24:00、一般車駐車場バス駐車場(事前予約制)24時間利用可能

※新型コロナウイルス感染症などの影響により、一部運休している場合があります。詳しい運行状況は、各バス運行会社へお問合わせください。
⇒詳細については交通政策課(☎048-829-1053 📠048-829-1979)まで。



バスターミナルの詳細はこちらから



大宮

まるまるひがしにほん (東日本連携センター)

物産品の販売やイベントも 大宮駅東口に地方創生の拠点

大宮駅東口からすぐ、三井住友信託銀行(旧大宮支店店舗)のビルを、地方創生の拠点として活用する目的で金融庁より承認を受けて実現した施設が「まるまるひがしにほん」です。オープンは2019年3月。1階では、東日本の地方都市の物産品を販売。週末を中心に、さまざまな都市のイベントも開催しています。イベントの目的は、物産品の販路拡大、観光PRなど。オープンからの1年半で実施したイベントは70ほど、来場者は100万人を突破。2階では、地方創生にまつわるビジネスの交流の場として、専門コーディネーターを配置し、市内・東日本企業のビジネスマッチング、各種セミナーなどを開催しています。その他、企業の会社説明会や会議などで使用できます。

上/お店の中がよく見えるガラス張りの入り口。下/店内では、テーマ別にさまざまな地方の商品をセレクトして販売。その中でもひととき目をひく地酒コーナー。そのほか、ご当地調味料や麺類、カレー、スイーツも

DATA 📍さいたま市大宮区大門町1-6-1 ☎048-856-9111 📠048-856-9108
営業時間：11:00~19:00/第2、第3月曜定休(祝日の場合は翌火曜休)

